

人権尊重の理念に基づき、次世代を担う子ども達が変化の激しい社会のなかで生きていくために、確かな学力、豊かな心、健やかな体の3つの資質能力をバランスよく育む教育を推進するとともに、**家庭・学校**・地域が一体となって安心して学べる学校づくりを進めます。

また、市民の健康志向にこたえる生涯スポーツの振興、芸術・文化を通じて生きがいをもって生きることのできる生涯学習社会づくりを進めます。

### 第1節 生きる力を培う教育の充実

- 1 幼児期の教育 2 確かな学力 3 豊かな心
- 4 健やかな体 5 特別支援教育

### 第2節 命や人権を大切にする心の育成

- 1 共生の心 2 生徒指導・教育相談 3 体験活動

### 第3節 安全安心で信頼される園・学校づくり

- 1 学校の組織力 2 教職員の資質能力 3 学習環境
- 4 教育委員会機能

### 第4節 連携した教育の支援

- 1 家庭の教育力 2 地域の教育力

### 第5節 生涯学習社会づくり

- 1 社会教育・生涯学習 2 生涯スポーツ

### 第6節 創造性豊かな芸術・文化の振興

- 1 芸術・文化 2 市史編さん 3 国際交流

### 第7節 個性を認め合える人権の尊重

- 1 人権教育・人権啓発 2 男女共同参画

## 1 幼児期の教育【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

### <現況と課題>

- 近年、子どもの育ちが変化しており、基本的な生活習慣の欠如、食生活の乱れ、自制心や規範意識の希薄化、運動能力の低下、コミュニケーション能力不足、小学校生活への不適応等の課題が指摘されています。
- 社会情勢の変化による家庭や地域の教育力の低下、保護者の子育てに対する不安を解消し、親がその喜びを感じることができるよう、子どものよりよい育ちを実現する子育て支援の充実が求められています。
- 本市では、少子化により**保育所、幼稚園の幼児数**が減少しており、小規模化に伴う、**保育環境、教育環境**の低下を避ける必要があります。

### <施策の目標>

生活のなかで、幼児一人ひとりの興味や欲求に基づいた直接的・具体的な体験を通して、豊かな心情や物事に取組もうとする意欲、人とかかわろうとする意欲、健全な生活を営むために必要な態度、基本的な生活習慣など、「生きる力」の基礎を培う幼児教育を推進します。

### <施策の方向>

- ①「生きる力」の基礎を培う幼児教育の充実
- ②発達や学びの連続性をふまえた幼児教育の充実

### <計画>

- ①「生きる力」の基礎を培う幼児教育の充実
  - 子どもの発達や地域の実情に応じた**保育・教育課程**を編成し、**保育・教育内容**の充実に努めます。
  - 切磋琢磨し互いに高めあう望ましい幼児集団の確保に努めます。
  - 望ましい**保育・教育**をめざし、**保育所、幼稚園**の統廃合・一体化等を推進します。
  - 家庭・地域の教育力の向上に努めます。
  - 教職員の資質能力及び専門性の向上を図り、幼児教育の水準の維持向上に努めます。**
  - 保育・教育環境**の充実に努めます。
- ②発達や学びの連続性をふまえた幼児教育の充実
  - 小学校教育との連携を強化し、幼児期から児童期への円滑な移行を図ります。
  - 地域の未就園児の子育て相談や保護者交流の機会を提供する等、幼児期の教育の理解を深めるよう子育て支援活動を推進します。

### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度(平成22年度)～2014年度(平成26年度)】  
基本理念：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに満ちあふれた人づくり

## 2 確かな学力【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

### <現況と課題>

- 変化の激しい社会をたくましく生きていくためには、自分で課題を見つける力、自ら学び、自ら考え問題を解決していく力など、生涯にわたって生きて働く力の基礎を育成することが求められています。
- 高砂市独自の学力・学習状況調査で把握した課題の解決に向けた取組みを充実させ、学習内容の確実な定着と学習意欲の向上に力を注ぐ必要があります。

### <施策の目標>

新学習指導要領に示す基礎的・基本的な知識や技能の習得に加え、知識・技能を活用する学習活動をすべての教科等において充実させ、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力や学習意欲を含めた、「確かな学力」を義務教育9年間のなかで向上させる取組みを推進します。

### <施策の方向>

- ①学力向上方策の充実
- ②言語活動の充実
- ③理数教育の充実
- ④情報教育の充実
- ⑤外国語教育の充実
- ⑥職業教育・キャリア教育の充実

### <計 画>

- ①学力向上方策の充実
  - 全教職員が「学びんぐ“V”プラン」(高砂市独自の学力向上の取組みプラン)への取組体制の充実を図ります。
  - 新学習システム※1を取り入れる等、指導體制の工夫に努めます。
  - 教職員の研修の充実により、授業力向上への取組みを図ります。
  - 各校の課題や取組み等の情報交換をするなど、小学校、中学校の連携を強化し、指導にいかします。
  - 啓発資料や手引きの配布により、家庭との連携による学習の促進に努めます。
- ②言語活動の充実
  - 各教科等において言語活動を充実させ、考える力の育成に努めます。
  - 朝の読書、家庭における読書活動等を推進し、読書習慣の確立を図ります。
- ③理数教育の充実
  - 学校における理科、算数・数学教育の充実努めます。
  - 科学への親しみを持たせるため、理科作品展の充実努めます。
  - 地元企業と連携を図り、課外授業や見学等の機会を検討します。
- ④情報教育の充実
  - 情報リテラシー(情報を選び取り活用する能力)の育成に努めます。

○情報モラル教育により、高度情報化時代に対応した倫理、法の理解、セキュリティなどの指導に努めます。

⑤外国語教育の充実

○平成 23 年度より小学校高学年にて実施される外国語活動のため、教職員を対象とした研修を実施するとともに外国語指導講師の配置を図ります。

⑥職業教育・キャリア教育の充実

○段階的指導への取組みを図り、将来に向かって自己実現が図れるように指導・支援します。

○職業理解力や計画実行力を培う目的で、地域の仕事に学ぶ「体験活動」を実施します。

○進路指導の充実を図り、子ども一人ひとりに応じたガイダンスの充実を図ります。

■関連計画

◆高砂市教育振興基本計画【2010 年度（平成 22 年度）～2014 年度（平成 26 年度）】

基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

※1 新学習システム

加配教員を配置し、基礎・基本の確実な定着と個性の伸長を図るための指導体制や指導方法の工夫改善を図るためのシステム

### 3 豊かな心【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

#### <現況と課題>

- 子どもを取り巻く環境の変化、家庭や地域の教育力の低下、各種の体験の減少等により、自尊感情の乏しさ、基本的な生活習慣の未確立、規範意識の低下、人間関係を形成する力の低下など、子どもの「心」のあり方、「人」としての生き方に係る問題・課題が著しく生じています。
- 本市では、生徒指導上の問題等がみられます。また、継続的な取組みにより、不登校児童生徒数は減少傾向にあります。引き続き対応することが必要となっています。
- 今後、自他を愛し、自他の生命を大切にする心、他人と協調しつつ自立的に社会生活を営む力、美しいものや自然に感動する心、公共心や責任感、勤労意欲、正義感や公正さを重んじる豊かな心をさらに育むことが求められています。

#### <施策の目標>

自他を愛し、自他の命を大切にする心、他人と協調しつつ自立的に社会生活を営む力、美しいものや自然に感動する心、公共心や責任感、勤労意欲、正義感や公正さを重んじる心など、教育活動全体のなかで「豊かな心」をさらに育む取組みを推進します。

#### <施策の方向>

- ①道徳教育の充実
- ②体験活動の充実
- ③伝統や文化に関する教育の充実

#### <計 画>

- ①道徳教育の充実
  - 教育活動全体で指導にあたります。
  - 体験活動を通じた取組みを指導過程に取り入れ、道徳的実践力を育成します。
  - 生きる喜びが実感できるように「命」を大切にする教育プログラムを推進します。
  - 基本的な生活習慣や社会生活上のルールなどを身につけさせるため、保護者や地域の人々との連携・協力を図ります。
- ②体験活動の充実
  - 学校や地域の実情、創意工夫を生かし弾力的・系統的に実施します。
  - 環境体験活動や社会奉仕体験、福祉体験を実施します。
- ③伝統や文化に関する教育の充実
  - ふるさと「高砂」の学習により、地域の理解と郷土愛を育成します。
  - 伝統芸能保持者の招へいと披露の機会により、学校の文化活動を推進します。

#### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとつづくり

#### 4 健やかな体【第3部会】

〔教育総務部学務課〕〔教育指導部学校教育課〕

##### <現況と課題>

- 子どもの体力低下傾向が続くなか、生涯にわたって積極的にスポーツに親しむ習慣や意欲、能力を育成することや、心身の健康保持のため、心身の成長発達についての正しい知識を習得し、実践的な判断力や行動を選択する力を養うことが必要となっています。
- 子どもの喫煙・飲酒・薬物乱用等の問題も深刻化しています。
- 子どもの食を取り巻く環境が変化し、子どもの食生活の乱れがみられ、偏った栄養摂取、肥満や過度の痩身による健康面の課題がみられます。
- 食文化の継承が阻害される傾向があり、食への関心を高めたり、食の安全性や選び方等、家庭と連携して「食育」を推進していくことが必要となっています。

##### <施策の目標>

運動の楽しさや喜びを体験させ、生涯にわたって運動・スポーツ活動に親しむ習慣や意欲、能力を育成し、体力の向上に取り組めます。

また、心身の健康の保持のため、**家庭・学校**・地域が連携して、「食育」等生涯を通じて健康で安全な生活をおくるための基礎を培う教育を推進します。

##### <施策の方向>

- ①体育・スポーツ活動の推進
- ②食育の推進
- ③健康教育の推進

##### <計 画>

- ①体育・スポーツ活動の推進
  - 児童生徒の発達段階に応じた指導を展開し、体力・運動能力の向上をめざした授業に取り組み、体力・運動能力向上事業を展開します。
  - 運動部活動等の充実を図ります。
- ②食育の推進
  - 食に関する体系的、継続的な指導を充実し、地産地消の意義や「農」への理解を促進します。
  - 家庭・学校・地域**が連携した取組みを図り、健全な食生活の実践を促します。
  - 栄養教諭による学校給食を活用した食に関する指導を推進します。
  - 給食メニューへの地場産物の活用を推進します。
- ③健康教育の推進
  - 薬物乱用防止・喫煙等の防止に関する指導を充実します。
  - 生きる喜びや自尊感情を育むとともに、自己の命を守っていこうとする態度を養うため心と命を学ぶ教育を推進します。

##### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

## 5 特別支援教育【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

### <現況と課題>

- 近年、障がいのある幼児児童生徒をめぐっては、障がいの重複化や多様化、発達障がいの幼児児童生徒への対応や早期からの教育的対応が求められています。
- 一人ひとりの障がいの状態などに応じた適切な教育や、教育相談を行う相談づくり、**小学校、中学校**におけるLD、ADHD※1等の児童生徒への教育的支援を行う体制の整備が課題となっています。

### <施策の目標>

障がいのある幼児児童生徒のライフサイクルを見通し適切な支援を行うために、一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握し、主体的に生活、学習することができる力を**幼稚園、小学校、中学校**の全教育活動のなかで育成する教育を推進します。

また、特別支援教育への理解・啓発を図るとともに、人権教育の観点をふまえ、園校内や地域の人々との交流活動を積極的に推進します。

### <施策の方向>

- ①特別支援教育充実のための施策の展開
- ②障がいのある幼児児童生徒の自立を支える取組みの充実

### <計 画>

- ①特別支援教育充実のための施策の展開
  - 園長・校長のリーダーシップのもと、コーディネーターを中心として園・学校内委員会の充実による支援体制の構築、及び「個別の指導計画」、**「個別の教育支援計画」**に基づく支援体制の充実に努めます。
  - 高砂市特別支援教育専門家チームによる指導を充実し、特別支援教育の教育相談、巡回相談の充実に努めます。
  - 担当教員及び教職員への研修の充実により、専門性の向上に努め、障がい加配教員、介助員、スクールアシスタントを配置し、指導の充実を図ります。
- ②障がいのある幼児児童生徒の自立を支える取組みの充実
  - 障がいの種類、程度、特性等に応じた就学・進路指導の充実に努めます。
  - 障がい者に対する正しい理解と知識を深める普及啓発活動を推進します。

### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとつづくり

### ※1 LD、ADHD

LD：学習障がい（Learning Disabilities：LDという呼称が一般的になっている）は、複数形で表記されていることからわかるように、単一の障がいではなく様々な状態が含まれます。基本的には全般的な知的発達に遅れはなく、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能

力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態をさす

ADHD：注意欠陥・多動性障がい（AD/HD：Attention Deficit / Hyperactivity Disorder）は多動性、不注意、衝動性を症状の特徴とする発達障がいの一つと言われているが、『精神障害の診断と統計の手引き』では行動障がいに分類される



## 1 共生の心【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

### <現況と課題>

- 国内において「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」や「人権教育・啓発に関する基本計画」（平成14年3月閣議決定）に基づき、人権教育・啓発の推進が図られています。
- 本市では、「高砂市人権教育基本方針」に基づき、人権に関する知的理解と人権感覚の育成を通じて、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める」ことのできる子どもの育成をめざし、人権教育を推進しています。
- しかし、知的理解にとどまり、人権感覚が十分身につけておらず、いじめ問題や中傷、暴力行為、児童虐待等の人権にかかわる問題が発生しています。
- 憲法や教育基本法に則り、発達段階に応じ、あらゆる機会を通じて、人権尊重の意識を高める必要があります。

### <施策の目標>

学校の教育活動全体のなかで、人権について理性及び感性の両面から理解を深め、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める」ことのできる子どもの育成を図ります。

また、互いの「違い」を「違い」として認め合い、多様な価値観を受容しながら、ともに生きる態度を育む教育を推進します。

### <施策の方向>

- ①人権を大切にされた教育の充実
- ②共生の心の充実

### <計 画>

- ①人権を大切にされた教育の充実
  - 総合的な人権教育・啓発の推進に取り組めます。
  - 幼児児童生徒の心の痛みを気づくなど、人権が尊重されているか判断できる確かな人権感覚を身につけるための教職員研修を充実します。
  - 家庭や地域社会等と連携した人権教育を推進します。
  - 幼児児童生徒への支援体制を充実し、子どもたちが安心して学習できる環境を整備します。
- ②共生の心の充実
  - 自国の伝統文化への理解を深め、異文化を尊重できる多文化共生教育を推進します。
  - 国際社会で生きる自覚や友好的な態度を養い、共生の心を育成します。
  - 在日外国人が民族的自覚と誇りをもつ教育環境の整備に努めます。

### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

## 2 生徒指導・教育相談【第3部会】

〔教育指導部青少年補導センター〕

### <現況と課題>

- 近年、子どもたちの「心」のあり方、「人」としての生き方にかかる問題・課題が著しく生じています。
- 本市では、児童生徒の暴力行為等問題行動が増加傾向にあります。
- 不登校児童生徒は、減少傾向にあります。
- いじめについて、指導体制の確立を図ってきましたが、今後も累加的な指導をする必要があります。
- 子どもの悩みや不安等を受け止める教育相談体制を整え、児童生徒の不登校や問題行動などに適切に対処し、子どもの成長を支援していく必要があります。

### <施策の目標>

一人ひとりの児童生徒の内面的理解に努めるとともに、すべての教育活動を通して児童生徒の社会性を培い、自立心や自主性を育みます。

また、子どもの悩みや不安等を受け止める教育相談体制を整え、子どもの成長を支援します。

### <施策の方向>

- ①生徒指導体制の整備
- ②教育相談体制の充実

### <計 画>

- ①生徒指導体制の整備
  - 問題行動の未然防止、早期対応に向け、学校における支援体制を充実します。
  - 研修等を実施し、教職員の学校危機対応に関する資質の向上を図ります。
  - 専門機関、関係機関と連携した体制づくりを進め、個別の適切な支援に努めます。
- ②教育相談体制の充実
  - 子どもの悩みや不安を受け止めるため、学校における教育相談の充実を図ります。
  - 「生活アンケート」等の実施により、いじめの兆候をとらえ早期発見、早期支援を行います。
  - 臨床心理士など、スクールカウンセラーによる教育相談の充実を図ります。
  - 適応指導教室等、子どもの悩みを受け止める相談機関の充実を図ります。

### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

### 3 体験活動【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

#### <現況と課題>

- 地域の環境の変化により、自然が少なくなってきたことや、子どもたちの遊びの変化から、自然とのかかわりが希薄化しています。
- 地球温暖化や自然環境の破壊をはじめとした環境問題は、人類の共存と繁栄にとって緊急かつ重要な問題となっています。
- 今後は、自然体験活動や社会体験活動などの機会を設け、あらゆる機会を通して、環境保全について理解と関心を深めることができるよう環境教育を推進するなど、豊かな人間性や社会性を育む必要があります。

#### <施策の目標>

児童生徒の発達段階に応じた体験活動を通して、自ら学び、考え、体得する教育を推進します。

#### <施策の方向>

- ①体験活動の充実
- ②環境学習・教育の推進

#### <計 画>

- ①体験活動の充実
  - 発達段階に応じた、系統的な体験活動の実施を推進します。
  - 環境体験活動、社会奉仕活動体験、福祉体験の実施を推進します。
- ②環境学習・教育の推進
  - 環境問題に関する意識の向上に向けた啓発・啓蒙活動に取り組めます。
  - 環境との共生を体感できる体験活動のプログラムを充実します。

#### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

## 1 学校の組織力【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

### <現況と課題>

- 子どもや保護者等から寄せられる学校への期待は大きく、要望は多様化しています。それにこたえるために、教職員は、園長・校長のリーダーシップのもと、組織的に教育活動に取り組むことが必要となっています。
- 今後も、魅力ある**幼稚園、小学校、中学校**づくりを推進するために、保護者や地域住民に教育活動に関する情報を積極的に提供したり、意見等を得たりしながら、開かれた学校づくりに取り組むことが重要となっています。

### <施策の目標>

園長・校長のリーダーシップのもと、教育活動に取り組む協働体制を確立し、「チーム」として組織的に活動します。また、保護者や地域住民に教育活動に関する情報を積極的に提供し、地域とともに魅力ある**幼稚園、小学校、中学校**づくりを推進します。

### <施策の方向>

- ①教職員の協働体制の確立
- ②開かれた学校づくりの推進

### <計 画>

- ①教職員の協働体制の確立
  - 教職員が互いに認め合い、励ましあうことができる人間関係を構築し、チームで取り組む教育活動を推進します。
  - 専門的知識や技能の習得をめざすとともに、実践的指導力の向上に努めます。
- ②開かれた学校づくりの推進
  - 各園・学校が計画的にオープンスクールを実施し、園・学校の教育活動を保護者や地域住民に提供します。
  - 学校運営の状況などを周知し学校の説明責任を果たすため、学校評議員制度※1や学校評価システム※2の活用により、信頼される学校づくりを推進します。

### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

#### ※1 学校評議員制度

平成12年1月の学校教育法施行規則の改正により、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置づけるものとして学校評議員制度が導入され、同年4月から実施されている。全国の教育委員会及び公立学校では、学校評議員の設置と活用について取り組んでいる

※2 学校評価システム

学校は、学校運営の状況について自己評価を行い、評価結果に基づいて学校運営や指導の方法等の改善を図るとともに、その結果を含めて保護者などに積極的に情報を提供することを通じて、説明責任を果たしていくなど、地域に開かれた学校づくりを推進するシステム

## 2 教職員の資質能力【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

### <現況と課題>

- 学校教育の充実は、その担い手である教員の資質能力に負うところが極めて大きいといえます。そのため、子どもたちの育成に携わる教職員は、教職に対する強い情熱を持ち、教職員としての使命感と高い倫理観をもつとともに、豊かな人間性の涵養に努めることが求められています。
- 資質と実践的指導力の向上や社会の変化に対応した教育観を培うことがますます重要となっています。

### <施策の目標>

教職員としての使命感と高い倫理観を保持するとともに、豊かな人間性の涵養に努め、資質と実践的な指導力の向上に努めます。

### <施策の方向>

- ①教職員の資質と実践的指導力の向上
- ②教職員のメンタルヘルスの保持

### <計 画>

- ①教職員の資質と実践的指導力の向上
  - 教職員の経験や能力に応じた研修を充実し、「教育のプロ」としての**専門性**、実践力を高めます。
  - 次世代にノウハウをつなぐため、退職教職員等の活用による現職教職員のサポートと教員財産の継承を行います。
  - 体罰やセクハラ※1等の“不祥事0”意識を高める研修に努めます。
- ②教職員のメンタルヘルスの保持
  - 心身ともに健康を維持して教育に携わることができるよう、互いに励ましあう人間関係づくりを推進します。
  - 教職員のメンタル面での健康保持のため、相談体制の充実を図るとともに、研修の充実に努めます。

### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

### ※1 セクハラ（セクシュアル・ハラスメント）

「性的いやがらせ」のこと。相手の意に反した性的な言動で、身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的なうわさの流布、わいせつな写真の掲示など、あらゆる場における様々な様態のものが含まれる

### 3 学習環境【第3部会】

〔教育総務部総務課・学務課〕

〔教育指導部学校教育課・青少年補導センター〕

#### <現況と課題>

- 幼稚園、小学校、中学校**は、子どもたちの「学びの場」であり一日の大半を過ごす「生活の場」とともに、災害発生時には地域住民の応急的な避難場所としての役割も果たします。
- 園・学校施設は老朽化し、耐震性が確保されていない建物もあり、施設整備を進め、安全で良好な学習環境を整備していく必要があります。
- 学校図書の充実、学習指導要領改訂に伴う授業時間数増加に対応した設備備品の整備が課題となっています。
- 経済的理由により就学が困難な世帯には、支援していく必要があります。
- 子どもたちが将来にわたって健康であるためには、疾病の予防、早期発見が大切であり、定期的に健康診断を行う必要があります。

#### <施策の目標>

老朽化施設の改修、耐震補強事業を計画的に実施し、園児児童生徒の安全を確保するとともに、地域防災の拠点づくりを進め、良好な教育環境の構築を図ります。

また、就学援助や健康診断など、教育の円滑な実施を図るための環境を整えます。

#### <施策の方向>

- ①学校安全と危機管理体制の確立
- ②学習環境の整備・充実
- ③就学支援の充実
- ④園児児童生徒の健康の保持・増進

#### <計画>

- ①学校安全と危機管理体制の確立
  - 教職員をはじめとする関係者の危機管理意識の高揚をめざします。
  - 防災・安全教育を推進し、危険予知や的確な判断力と行動力を育成します。
  - 子ども110番の家、見守り活動、見守りネット等、地域と連携し、子どもたちの安全確保を図ります。
- ②学習環境の整備・充実
  - 老朽化した園・学校施設は、計画的に改修を進めます。
  - 高砂市耐震改修促進計画に基づく園・学校施設の耐震化事業を進めます。
  - 学校図書の充実、新学習指導要領に対応する備品等の充実に努めます。
- ③就学支援の充実
  - 幼稚園に通園し、一定の要件を満たす世帯の幼稚園保育料を軽減します。
  - 経済的理由で就学が困難な児童生徒の保護者に、学用品等必要な費用の一部を援助します。
  - 経済的に就学困難な高等学校在学者に奨学金を支給し、就学の支援を行います。

④園児児童生徒の健康の保持・増進

- 定期的に腎臓検診、心臓検診、骨障害検診などの健康診断を行います。
- 生活習慣病検診対象者に検診受診を勧奨します。

■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり
- ◆高砂市耐震改修促進計画【2007年度（平成19年度）～2015年度（27年度）】  
基本理念：阪神淡路大震災の教訓を受け、今後予測される大地震被害を減少させる  
まちづくり政策
- ◆高砂市公共建築物耐震改修事業実施計画  
【2006年（平成18年）10月～2015年度（27年度）】



#### 4 教育委員会機能【第3部会】

〔教育総務部総務課〕

##### <現況と課題>

- 地方分権の時代にあった、独自の活力ある教育行政を推進するうえで、教育委員会の果たすべき役割が非常に重要となっています。
- 社会の変化に伴う将来を見据えた施策を推進していく責務があり、事業活動の充実が望まれています。
- 教育委員会が自ら点検・評価し、地域住民等に説明し、その説明責任を果たしながら事業活動を充実させていくことが重要となっています。

##### <施策の目標>

教育関係の法改正が行われ教育委員会の責任体制の明確化が求められており、教育委員会の体制の充実を図るために、事務の管理、執行状況について教育委員会が自ら点検・評価し地域住民等に説明し、その説明責任を果たしながら事業活動の充実に努めます。

##### <施策の方向>

- ①教育委員会の体制の充実
- ②教育委員会の点検・評価の実施

##### <計 画>

###### ①教育委員会の体制の充実

- 教育委員会での提言審議だけでなく、学校現場の状況の聞き取りや把握に努め、行事参加を通して市民へ教育についての啓蒙に努めます。
- 教育環境の動向に注視し、積極的な研修参加に努めます。
- 教育の推進方針や学校教育の取組み、教育活動の状況などの教育情報の提供に努めます。

###### ②教育委員会の点検・評価の実施

- 教育委員会の方針に沿って立てた教育行政が執行されているか、有識者の知見の活用を図り、自ら点検・評価します。
- 責任体制の明確化を図り、地域住民に対する説明責任を果たします。

##### ■関連計画

###### ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】

基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

## 1 家庭の教育力【第3部会】

〔教育指導部学校教育課〕

### <現況と課題>

- 近年、核家族化や少子化、地域における人間関係の希薄化など、家庭をとりまく社会の変化により、家庭の教育力の低下が指摘されています。また、成長期の子ども達にとって必要な基本的生活習慣が乱れ、学習意欲や体力の低下の要因になっています。
- 今後、様々な状況にある子育て中の親に対し、きめ細やかな支援をしていく等、子どもの基本的生活習慣の確立や生活リズムの向上につながる取組みを推進することが重要となっています。

### <施策の目標>

子育て中の親に対し、きめ細かな支援を行ったり、次世代の親の育成を図ったりする取組みを行うなど、家庭の教育力の向上を図る取組みを推進します。

### <施策の方向>

- ①家庭を応援する体制づくりの推進
- ②子どもの基本的生活習慣の育成に向けた取組み推進

### <計 画>

- ①家庭を応援する体制づくりの推進
  - 保護者の子育てに関する不安を解消し、子育てに喜びを感じることができるよう、幼稚園は地域の幼児教育センターとして子育て支援を推進します。
  - 家庭の教育力を向上させるため、家庭教育に関する学習機会を提供します。
- ②子どもの基本的生活習慣の育成に向けた取組みの推進
  - 「早寝早起き朝ごはん」運動を推進します。
  - 家庭学習の啓発資料を各家庭に配布する等、家庭における生活習慣・学習習慣の確立に努めます。
  - 次世代の親がたくましく人間として成長し、将来の新たな問題にも柔軟に乗り切れるような土台づくりを行います。

### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

## 2 地域の教育力【第3部会】

〔教育指導部生涯学習課・青少年課・青少年補導センター〕

### <現況と課題>

- 近年、青少年の凶悪犯罪や、いじめ、不登校など、青少年をめぐる様々な問題が多発しています。その背景として、地域における人間関係の希薄化や個人主義の浸透などによる「地域の教育力の低下」が指摘されています。
- 本市においても、児童生徒の問題行動が発生しており、不審者情報も多発しています。
- このような状況のなかで、子どもの成長において、**家庭、学校**、地域が相互に連携協力し、一体となって教育に取り組むことが重要となっています。

### <施策の目標>

**家庭、学校**、地域が連携し、家庭や地域の教育力の向上を図り、社会全体で子どもたちの「生きる力」を育む環境づくりを推進します。

また、社会教育・生涯学習を支える人材の育成と情報提供の推進に努めます。

### <施策の方向>

- ①地域による学校支援の推進
- ②地域の住民が子どもたちの教育にかかわる取組み
- ③地域産業との交流・連携
- ④人材の育成

### <計 画>

- ①地域による学校支援の推進
  - 幼稚園、小学校、中学校**と連携したPTCA活動※1の充実に努めます。
  - 教育委員会から委嘱された保護者や地域住民などが、校長の求めに応じて学校運営に関する意見を述べる**学校評議員制度**※2を活用します。
  - 地域ぐるみで学校支援をめざして、諸団体との連携を図ります。
- ②地域の住民が子どもたちの教育にかかわる取組み
  - 優れた知識や技術をもつ社会人講師の活用により、学校教育の多様化・活性化を図ります。
- ③地域産業との交流・連携
  - 保護者が学校行事や地域活動に参加しやすい制度の構築に努めます。
  - 地域産業と学校の連携をめざし、企業イベントへの行政の参画を検討します。
- ④人材の育成
  - リーダー研修会等を通じ、地域のリーダーとなる人材を育成します。

### ■関連計画

- ◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】  
基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

※1 P T C A活動

家庭(Parents)・学校(Teacher)・地域(Community)が相互扶助のパートナーシップ(Association)を形成した「三位一体型の学校共に協力しあい、共に考え、共に育ち合う教育環境」

※2 学校評議員制度

平成12年1月の学校教育法施行規則の改正により、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置づけるものとして学校評議員制度が導入され、同年4月から実施されている。全国の教育委員会及び公立学校では、学校評議員の設置と活用について取組んでいる

## 1 社会教育・生涯学習【第3部会】

[教育指導部生涯学習課・中央公民館・図書館・  
教育センター・青年の家]

### <現況と課題>

- 人は、生涯にわたって学び、自らの能力や創造性を開発するとともに、「地域社会づくり」、「協働体づくり」や「人づくり」などに積極的に関与することが求められており、そのために自ら学ぶ生涯学習が必要となっています。
- 本市の社会教育施設では、市民の多様な学習ニーズにこたえるため、その学習機会とふれあいの場を提供し、教育・文化の向上、健康の増進、生きがい・仲間づくりなど生涯学習支援の拠点施設として活動しています。
- 図書館、教育センター等の施設や設備の老朽化、経年劣化への対応が課題となっています。
- 施設管理については、さまざまな角度から管理運営について検討していきます。

### <施策の目標>

多様化、高度化する市民の学習要求にこたえる生涯学習の推進を図るため、**家庭、学校**、地域社会が連携を深め、多様で幅広い学習情報と学習機会の提供に努めます。市民の誰もが、いつでも自分の意思に基づいて自主的、主体的に取り組むことのできる学習環境の充実を図り、社会教育施設等生涯学習基盤の整備を行うとともに、関係施設とのネットワーク化を進め、効率的な運営に努めます。

### <施策の方向>

- ①社会教育施設等の整備・運営
- ②人材の育成と情報提供の推進
- ③社会人の特性をふまえた学習機会の提供
- ④学習成果を社会に生かす仕組みの構築

### <計画>

- ①社会教育施設等の整備・運営
  - 施設、設備を計画的に改修します。また、図書館等の施設建設については、様々な角度から検討を加え構想を策定し、早期実現に向けて取り組みます。
  - 運営面では、市民のニーズ、社会情勢に対応した学習の場を提供し、市民が主体的に取り組む個性豊かで活力のある地域づくりを支援します。また、**利用者の意見や要望も取り入れ、利用者の立場に立った運営体制を構築します。**
- ②人材の育成と情報提供の推進
  - 社会教育施設職員の資質、能力の向上と社会教育団体やサークル等の組織のなかでのリーダーの育成に努めます。
  - 図書館では、検索システムの導入による情報提供体制整備を推進します。
- ③社会人の特性をふまえた学習機会の提供
  - 講演、カリキュラムにおいて、その特性をふまえた学習機会を提供します。
  - 利用者による課題研究や体験発表等の学習機会を提供します。

④学習成果を社会に生かす仕組みの構築

○学習成果を発表したり社会に活かしたりする場を提供し、社会に貢献するような仕組みづくりを推進するとともに、社会に還元する意識の啓発に努めます。

■関連計画

◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】

基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり

## 2 生涯スポーツ【第3部会】

〔教育総務部スポーツ振興課〕

### <現況と課題>

- 近年、社会環境の大きな変化にともないストレス社会といわれていますが、我々の生活様式も時代の流れとともに変化し、少子高齢化、国際化、情報化の進展には目をみはるものがあります。このような社会のなか、健康で豊かな人生を送るためには生涯スポーツが必要不可欠です。
- スポーツ・レクリエーション施設は、老朽化してきている施設の改修整備が財政難のために遅れているという状況にあり、財源確保が課題となっています。
- スポーツクラブ21の育成は、市内10校区での立上げは完了しましたが、各地域クラブでの活動状況に格差が生じています。
- 今後も地域住民が生涯にわたってスポーツを楽しみ、健康の保持増進ができるように、内容等の検討を図っていく必要があります。

### <施策の目標>

健康の維持増進と心のふれあいを深め、市民のニーズにこたえられるスポーツ・レクリエーションの振興を図ります。各スポーツ施設において、各種スポーツ団体の活動を活性化させるとともに、多世代型の地域スポーツクラブ活動の推進やニュースポーツを広く普及させ、市民が気軽に参加できる環境づくりを推進します。

### <施策の方向>

#### ①スポーツ活動の推進

### <計 画>

#### ①スポーツ活動の推進

- 総合運動公園体育施設等の社会体育施設の整備、充実に努めます。
- 各種スポーツ教室、競技会などを開催するほか、市民誰もが気楽に楽しむことができるニュースポーツの普及を図るとともに、市民が自主的にスポーツ・レクリエーションに参加する機会の拡充に努めます。
- 各種スポーツ団体、サークルの育成と活動の促進を図るため、体育協会が行う活動を支援します。
- 体育指導委員をはじめ、各種スポーツ指導者の育成と確保に努め健康体づくりの拡充に努めます。
- 高齢者がスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、地域社会と連携して機会の拡充を図ります。
- すべての市民が様々なスポーツ活動に参加し、生涯にわたって継続的にスポーツを楽しめるよう、地域における身近な施設を拠点としたスポーツクラブの育成に努め拡充を図ります。

■関連計画

◆高砂市教育振興基本計画【2010年度（平成22年度）～2014年度（平成26年度）】

基本方針：ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさに、満ちあふれたひとづくり